



東京女子大学 旧東寮



東京中央郵便局



中銀カプセルタワー



三信ビル

パネルディスカッション 「なくしていいのか建築文化」 —東京女子大学のレーモンド建築を中心に—

日 時：2007年7月21日（土） 11：00～12：30
 会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー
 進 行 役：倉澤智（JIA関東甲信越支部保存問題委員会副委員長）
 講 演：「建築保存の現在」 講師：兼松紘一郎（DOCOMOMO Japan 建築家）
 パネリスト：小西敏正（宇都宮大学工学部教授）
 倉方俊輔（建築史家）
 藤原房子（東京女子大学レーモンド建築 東寮・体育館を活かす会代表）
 企 画：東京女子大学レーモンド建築 東寮・体育館を活かす会
 協 力：JIA関東甲信越支部保存問題委員会、DOCOMOMO Japan
 日本建築仕上学会
 問 合 せ：東京女子大学レーモンド建築 東寮・体育館を活かす会
 E Mail：twcu-raymond@yahoogroups.jp

このパネルディスカッションは、建築文化としての建築保存を考えるため、(社)東京都建築士事務所協会及び新宿区共催による建築ふれあいフェア2007のイベントの中で、特別な時間を割いていただき、東京女子大学レーモンド建築東寮・体育館を活かす会により企画されました。

現在、東京をはじめとする大都市では、都市再生による加速度的な建設ラッシュが続いています。それと並行して数多くの歴史的建造物が解体されるか、あるいは解体の危機に瀕しており、建築文化の衰退が危惧されています。

このパネルディスカッションでは、特に現在解体の危機にあるA.レーモンドが設計した東京女子大学旧東寮、旧体育館を中心として、様々な立場の方々との意見交換を通じ、建築文化としての建築保存について知識を深め、建築保存の意義について考えていきたいと思ひます。



東京女子大学 旧体育館内観



東京女子大学 旧体育館

photo : K.Kanematsu